農水省メールマガジン『農村ふるさと保全通信』第132号

|  |  |
| --- | --- |
| お知らせのタイトル | **農水省メールマガジン『農村ふるさと保全通信』第132号が発刊されました** |
| 概　　要 | 農水省が平成２８年７月１５日に創刊した「農村ふるさと保全通信」は、多面の活動組織のネットワーク形成や、国民の皆さんへの理解醸成を推進することを目的としたメールマガジンです。多面的機能支払の活動組織の紹介や、地域資源保全の新技術などの情報を月1～2回程度配信しています。（最新号は2023.12.27発刊の第132号です。）バックナンバーについては、農水省のＨＰよりご覧になれます。 |
| 内　　容 | 第１３２号の目次１．活動組織の活動紹介☆地区活動組織（京都府市）☆自治会や子供会など、地区内の全ての組織が活動に参加しています！また、60年ほど前に廃れていた、豊作を祈願する伝統行事「稲の虫送り」を復活させました！☆環境保全会（宮崎県市）☆環境保全アドバイザーを講師に招き、こども会と連携して野鳥や生き物調査を行うことで、地域にある自然や生態系を身近に感じてもらえるよう工夫しています！　２．代表者等へのインタビュー☆（広域）アグリカルチャー（岡山県市）☆交付金のことを知っているが、手続きの大変さに対して身構えて活用していない集落に出向いて、活動の推進、交付金の普及を行っている代表者に、インタビューを行いました！３.活動組織の広報誌紹介☆東部環境整備団体（香川県）☆毎年度の活動の決算概要を掲載することにより、活動内容や事務処理に対して透明性を確保しています！【編集後記】　以　　上 |